

国立国語研究所学術情報リポジトリ

日本語方言の呼びかけイントネーション

| | |
|-------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| メタデータ | 言語: Japanese 出版者: 公開日: 2021-06-25 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 窪薙, 晴夫, 平田, 秀, 溝口, 愛 メールアドレス: 所属: |
| URL | https://doi.org/10.15084/00003401 |

日本語方言の呼びかけイントネーション

窪薙 晴夫・平田 秀・溝口 愛 (理論・対照研究領域)



■ 「呼びかけ文」とは

太郎、やめて！
おばあちゃん、元気？

「呼びかけ文」：人や動物に対して相手の名前などを呼びかける文

■ 「呼びかけ」の言語類型

ラテン語：Brutus. (平叙文)
Et tu, Brute! (呼びかけ文)
韓国語：현수。 (ヒョンス。・平叙文)
현수야！ (ヒョンスヤ！・呼びかけ文)

呼びかけ文と平叙文が形態的に区別される言語

英語：Brutus. / You, too, Brutus!

Shane! Come back!

日本語：(昔) モスラや (い) ! 太郎よ！
(現在) 呼びかけ：太郎！

平叙文：(これは) 太郎。

疑問文：(これは) 太郎？

呼びかけ文と平叙文が形態的に区別されない言語

■ 目的・着眼点

- 日本語では呼びかけ文と平叙文・疑問文が韻律的にどう区別されているか？
- 1. 各方言の呼びかけにいくつのイントネーション型があるか？
- 2. 名詞の語彙的なアクセント型がどのように変容するか？
- 3. アクセント型の区別がなくなる中和現象 (neutralization) が起こるか？
- 4. 疑問イントネーションとどのように区別されるか？
- 5. 諸方言に共通する呼びかけイントネーションの特徴は何か？
- 6. どこに方言差が現れるか？その方言差は語アクセント体系の違いによって説明できるか？

■ 場面の設定

- 相手に懇願する時
 - 相手に注意する時
 - 相手を悼む時……
- イントネーションの型 (ピッチ上昇・下降の位置と程度)
vs. 強さ、長さ、音質 (音色)、声質 (voice quality)

■ 東京方言

- 固有名詞は音調の下がり目のある無で 2 種に大別される
- 呼びかけイントネーションには平叙文の強調形の α 型、最終音節が高ピッチを担う β 型、最終音節で下降する γ 型の 3 種がある
- アクセントの中和は起こらない
- 呼びかけ文の β 型と疑問文はイントネーションが類似

| 平叙文 | 呼びかけ α | 呼びかけ β | 呼びかけ γ |
|------|---------------|--------------|---------------|
| ヲオヤ。 | ヲオヤ！ | ヲオヤ！ | ヲオヤー！ |
| ハルオ。 | ハルオ！ | ハルオ！ | ハルオー！ |

α 型は平叙文の強調・ β 型は最後が高・ γ 型は最後が下降

■ 鹿児島方言

- A 型と B 型の対立がある二型アクセント体系
- 呼びかけイントネーションには、文末の 2 音節間でピッチ下降が起こる I 型と、文末音節内でピッチ下降が起こる II 型の 2 つがある
- 呼びかけ文において、A 型と B 型の中和が起こる
- A 型語：I 型呼びかけイントネーション ≈ 疑問イントネーション
- B 型語：II 型呼びかけイントネーション ≈ 疑問イントネーション

| 型 | 平叙文 | 呼びかけ (I型) | 呼びかけ (II型) | 疑問文 |
|----|------|-----------|------------|-------|
| A型 | ナオヤ。 | ナオヤ！ | ナオヤー！ | ナオヤ？ |
| B型 | ハルオ。 | ハルオ！ | ハルオー！ | ハルオー？ |

平叙文にみられた A 型と B 型の対立が呼びかけ文で中和する

■ 甑島手打方言

- 鹿児島方言と同様に A 型と B 型の対立がある二型アクセント体系
- 鹿児島方言と異なり、長い語で重起伏が生じる
- 呼びかけ文で A 型と B 型の中和が起こる (A 型化)
- 疑問イントネーション ≈ 呼びかけイントネーション (A 型語彙)

| 型 | 平叙文 | 呼びかけ | 疑問文 |
|----|------|----------------|----------------|
| A型 | ナオヤ。 | ナオヤ！ ～ナオヤー！ | ナオヤ? ～ナオヤー? |
| B型 | ハルオ。 | ハルオ！ ～ハルオー！ | ハルオー？ |

A 型と B 型が呼びかけ文で中和する
A 型で平叙文と疑問文が類似の場合あり

■ 小林方言

- アクセント対立のない一型アクセント体系
- 呼びかけ文では語末音節で下降が生じる
- アクセントの対立がないため、中和は起こらない
- 疑問文には終助詞がつき、呼びかけ文と形態的に区別される

| 平叙文 | 呼びかけ | 疑問文 |
|------|-------|-------|
| ナオヤ。 | ナオヤー！ | ナオヤカ？ |
| ハルオ。 | ハルオー！ | ハルオカ？ |

平叙文で起こらない下降が
呼びかけ文で起こる

■ 方言間の異同

| | 東京方言 | 鹿児島方言 | 甑島方言 | 小林方言 |
|-----------|-----------------------------------------|-----------------|---------------------|-------------|
| 名詞アクセント | 多型 | 二型 | 二型 | 一型 |
| 固有名詞ア | 二型 | 二型 | 二型 | 一型 |
| 数える単位 | モーラ | 音節 | モーラ | 音節 |
| 呼びかけイント型数 | 3つ (α 、 β 、 γ) | 2つ (I型、II型) | 1つ (γ 型) | 1つ (II型) |
| 型 | Φ、上昇、下降 | 下降 | 下降 | 下降 |
| アクセント中和 | なし (?) | あり | あり | - |
| 疑問イント | 文末上昇 | 文末下降 | 文末下降 | 文末下降 |
| 疑問文との区別 | β 型酷似 | A型&I型 B型&II型 | A型酷似 | (±終助詞) |

共通点：

- ピッチ下降
- 文末音節内のピッチ下降 = 感情移入

相違点：

- イントネーション型数
- 中和の有無